市川市　外郭団体経営状況シート

作成日	令和8年8月7日

1.団体概要

団体名称	公益財団法人市川市花と緑のまちづくり財団	所管部署	街づくり部公園緑地課
代表者名	竹内　一雄	所在地	市川市国府台3-9-1
設立年月日	平成25年4月1日	基本財産 （市川市出資比率）	1,460,000 千円(　　44.52　%　)
設立目的	市川市花と緑のまちづくり財団は、広く市民その他の積極的な参加と協力による緑地の取得、保全及び、緑化の推進を図り、もって健康で快適な潤いのある環境づくりに資することを目的としている。 平成25年4月1日、市民と協和し、花と緑の推進によりまちづくりを進め地域環境の保全を寄与することを目的に、前団体、財団法人市川市緑の基金から、公益財団法人市川市花と緑のまちづくり財団へ移行した。		
事業内容	①公益目的事業 (1)花と緑の普及啓発事業(花と緑の講座、いちかわローズフェアの開催及びイベント参加等) (2)花と緑の推進事業(市民ボランティアの活動支援、公共施設への花苗配布) (3)緑化助成事業(生垣助成、屋上緑化助成、駐車場緑化助成、花壇設置助成、緑化団体への助成) (4)公園内バラ園の管理の受託 (5)緑化保全事業(江戸川桜並木の維持管理、里山環境保全事業) ②収益事業 (1)自動販売機事業		

2.組織状況

（令和8年4月1日現在）

（単位:人）

		常勤	非常勤	計
役　員		1	15	16
	うち市退職者	1	0	1
	うち市現職者	0	3	3
職　員		4	6	10
	うち市退職者	0	4	4
	うち市現職者	0	0	0
	うち障がい者	0	0	0
計		5	21	26
障がい者雇用率		0.0%	0.0%	0.0%
職員平均年齢		60.0歳		

3.情報公開状況

（令和8年4月1日現在）

Webサイト	有
定款、寄付行為	有
役員名	有
評議員名	有
財務情報	有
組織情報	未

4.財務情報

（単位:千円）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
総収入	113,168	141,665	140,773	146,540
総支出	105,677	135,599	128,284	123,673
当期収支	7,490	6,066	12,489	22,867
資産の合計	1,417,085	1,536,153	1,510,873	1,582,087
負債及び正味財産の合計	1,417,085	1,536,153	1,510,873	1,582,086
負債	27,367	37,339	15,707	24,507
正味財産	1,389,718	1,498,813	1,495,166	1,557,579
当期正味財産の増減	-186,480	109,095	-3,647	62,413
市補助金	17,388	17,388	17,372	21,525
市委託料	35,388	45,885	38,354	42,927

5.評価指標

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
自立性	市補助金比率	15.4%	12.3%	12.3%	14.7%
	市委託料比率	31.3%	32.4%	27.2%	29.3%
	自主事業比率	28.8%	19.1%	17.6%	20.8%
効率性	管理費比率	5.9%	4.4%	5.0%	5.4%
	人件費比率	38.2%	39.7%	44.2%	42.3%
安全性	自己資本比率	98.1%	97.6%	99.0%	98.5%
	流動比率	224.2%	155.4%	330.1%	310.1%
	固定長期適合率	97.9%	98.8%	98.5%	97.7%

6.主要事業

（単位：千円）

事業名	公園バラ園管理
区分	受託
事業の概要	里見公園他7公園及び動植物園のバラ園の管理を受託 受託バラ園でバラ年間講座を開催
計画の期間	平成16年度～里見公園のバラ園の管理を受託 平成23年度～6公園のバラ園の管理を受託 平成26年度～7公園のバラ園の管理を受託 平成26年度～令和3年度　草花維持管理を受託 平成27年度～東山魁夷記念館駐車場バラ園管理受託 平成28年度～令和4年度　動植物園ミニ鉄広場花壇整備受託 令和2年度～塩浜体育館前バラ園管理受託 令和3年度～令和4年度市川市庁舎駐車場入り口花壇整備受託（現在は自主事業として管理） 令和4年度～市川市役所第一庁舎南側花壇維持管理等受託 令和5年度～　里見公園他9公園、東山魁夷記念館駐車場花壇他3施設の花壇を維持管理 令和6年度～　里見公園他9公園、東山魁夷記念館駐車場花壇他2施設の花壇を維持管理 令和7年度～里見公園他9公園、京成八幡駅前ロータリー、 東山魁夷記念館駐車場花壇他2施設の花壇を維持管理
事業達成目標	バラ年間育成講座（平成16年度～）の受講生を増やし、バラの育成等の楽しさを広く市民の方に知っていただくとともに、講座を通じての仲間づくりや、ボランティアの育成を進め、各家庭をはじめ市内にバラを咲かせ、バラを通じた地域の活性化を目指す。また、講座修了者のボランティア活動によるバラ園管理作業にも繋げていく。 又、ナチュラルガーデナー講座、庭木の手入れ講座の受講生からもボランティアを育成し、大洲防災公園バラ園の周りの草花、樹木等の管理作業に繋げていく。
当期結果の考察	バラ講座の修了者により、ボランティア団体が設立され、平成19年度より活動を開始。平成23年度からは6公園、平成29年度からは7公園のバラ園の一部の維持、管理をこの団体が行っている。ボランティアの人数も100名を超えた。 又、大洲防災公園の草花ボランティア、樹木管理ボランティアの人数も増加傾向にある。

各年度決算状況	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	17,556	19,390	21,168	21,254
市支出額	18,544	19,719	20,612	20,959
市支出割合	105.6%	101.7%	97.4%	98.6%

事業名	花と緑の普及啓発及び推進事業
区分	自主
事業の概要	緑の日に緑の祭典を開始する。20年度より春、秋に、23年度より年1回、バラフェア（いちかわローズフェア）を実施。令和5年度より、秋バラ観賞会を実施した。令和7年度は、 「オータムローズフェスタ2025」として、行った。 花と緑の講座の実施、各種イベント参加。
計画の期間	いちかわローズフェア、オータムローズフェスタ、花と緑の講座、イベントへの参加、緑の相談（園芸相談）等は市民ニーズに沿った品種と傾向を盛り込み当分継続する。
事業達成目標	広く市民への緑化推進活動の周知を行い、市川市内の緑化の推進に努めていく。
当期結果の考察	いちかわローズフェア、花と緑の講座、園芸相談等に市民の関心が高まり、参加傾向にあるが、講座の内容がマンネリ化してきたため、講座の内容や開催場所、花材等を見直した。又、5年度より始めた秋バラ観賞会（令和7年度は、オータムローズフェスタ2025とした）も引き続き行った。 市川市主催のイベントにも、積極的に参加した。

各年度決算状況	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	7,299	9,628	10,160	9,776
市支出額	2,718	3,609	4,040	3,094
市支出割合	37.2%	37.5%	39.8%	31.6%

事業名		花と緑の普及啓発及び推進事業
	区分	自主
	事業の概要	市川市と協働で、都市公園等で行う花壇ボランティアの活動の支援（花苗の配布）を年2回行う。 又、年末に希望する自治会へ葉牡丹の配布を行う。 市川市内の公共施設や、教育委施設に対しても年2回の花苗を配布する。
	計画の期間	教育施設においては子供たちにも花と緑に親しんでもらう為、又公園花壇や自治会、公共施設においては、市民と密接に関わることや、都市景観の形成に効果的なことから、継続的に行っていく事とする。
	事業達成目標	広く市民への緑化推進活動の周知を行い、市川市内の緑化の推進に努めていく。
	当期結果の考察	平成19年～公園緑地課と協働で公園花壇ボランティアに対して花苗の配布をする。 平成23年～公民館、保育園、幼稚園に花苗配布。 令和4年～市立小学校、中学校、保育園に花苗配布。 令和6年度末　公園花壇ボランティア（IGC）配布数　19,372株 市内教育施設配布数　9,936株 公共施設配布数　2,160株 自治会葉牡丹配布　2,294株 令和7年度末　公園花壇ボランティア（IGC）配布数　19,307株 市内教育施設配布数　9,084株 公共施設配布数　2,256株 自治会葉牡丹配布　2,254株

各年度決算状況	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	5,712	7,003	6,399	6,868
市支出額	2,000	2,475	1,900	2,434
市支出割合	35.0%	35.3%	29.7%	35.4%

事業名		緑化の助成及び保全事業
	区分	自主、受託
	事業の概要	生垣設置者、屋上緑化設置者、緑化活動団体への助成。 平成25年度より駐車場緑化、花壇設置助成も開始する。 又、令和4年度より、緑の保全、整備を目的として、里山環境保全管理事業を市川市より受託している。
	計画の期間	市内の緑被率は上昇傾向にあるものの、緑被率は依然と低下傾向にあることから、事業は今後も継続を考えている。
	事業達成目標	特に身近な市街地の緑化推進に寄与する。
	当期結果の考察	生垣設置者、屋上緑化設置者が年々低下傾向にある事から、 助成事業の広報活動を実施していく。 25年度より、緑化活動団体（8団体）の助成を開始。 27年度より、緑化活動団体（10団体）に助成。 29年度～令和4年度　緑化活動団体は（9団体）に助成。 令和5年度より、緑化活動団体は（8団体）に助成。 令和4年度より市から受託している里山環境保全事業に関しては、緑のボランティアの協力の元、事業を継続している。 令和7年度より各ボランティア団体への助成額を増額。又、助成金交付要綱等の見直しを行う。

各年度決算状況	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	9,045	16,744	14,256	19,624
市支出額	8,014	16,522	13,990	19,573
市支出割合	88.6%	98.7%	98.1%	99.7%

7.活動指標

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
いちかわローズフェアの参加者	500人	2000人	2500人	3,000人
緑化助成延べ件数	2件	4件	0件	3件

8.改善実績

年度	実施内容
平成14年度	基本財産の活用について、県と調整を開始する。
平成15年度	新規収益事業開始
平成17年度	市から助成事業の協力要請を受ける。基本財産で国債を購入。市から2名の派遣職員を受ける。採算性の悪い収益事業から撤退。
平成19年度	収益事業の拡充を図る。
平成20年度	預貯金による基本財産で国債を追加購入。
平成21年度	収益事業の拡充を図る。
平成22年度	公益財団法人移行に向けて検討。
平成23年度	公益財団法人移行の為、理事会、評議員会の組織変更、定款(案)の作成等を実施。
平成24年度	公益財団法人移行に向けて、規程、規則等の作成。
平成25年度	公益財団法人市川市花と緑のまちづくり財団に移行。 定款に基づき、規程規則等の見直し、修正を実施。
平成26年度	受託事業の拡大に伴う組織体制の強化(職員の増を含む)と、諸規程の改正。 市川市より草花維持管理等の受託事業を開始する。
平成27年度	公益事業の拡充を目標とし、東山魁夷記念館駐車場の花壇整備を行い、バラ園の維持管理の受託事業を開始した。
平成29年度	平成27年度に続き、大町公園ミニ鉄広場の花壇整備を行い、バラ園の一部の維持管理の受託事業を開始した。
令和元年度	基本財産の運用の見直し(利息収入の減により) 組織体制の強化するため新たな職員受け入れ準備(給与規程、就業規則の改正)
令和2年度	新型コロナウィルスにより、事業活動が減となったが、塩浜体育館前の花壇を整備し、バラ園を作り、バラの普及啓発に努めた。 基本財産の運用の見直し、今後の組織のことなどを検討した。
令和3年度	感染対策を行いながら、各事業を行った。新しく市川市庁舎にバラ園をつくり、バラの普及啓発に努めた。
令和4年度	コロナウィルスの感染状況を見つつ、講座数を増やした。市内の小中学校及び幼稚園、保育園への花苗配布を開始し、花と緑の普及啓発に努めた。 又、里山の環境に配慮した維持管理業務を市川市より受託した。
令和5年度	コロナウィルスが5類感染症となり、事業を通常に戻すことができた。講座数も増やし、公民館の講座等の依頼も積極的に受託した。 今年度、秋バラ観賞会を試行的に行った。
令和6年度	花と緑の講座については、会場を増やしたり、花材を変えてみたり、市民ニーズに応えられるようにした結果、リピーターだけではなく、新たに講座を受ける方が増えた。又、市川市の主催イベントにも、積極的に参加し、財団のPRを行った。
令和7年度	花と緑の講座については、公民館からの依頼が増え、市内、いろいろな場所でできるようになった。 イベントに関しては、秋バラ観賞会をオータムローズフェスタとして行ったが、来場数が春ほどではないので、宣伝方法やイベントの内容などを考えていきたい。